

LIFE に連携する「口腔機能向上サービスに関する計画書」の作成方法

LIFE に連携する口腔機能向上サービスに関する計画書を作成します。

口腔機能向上サービスに関する計画書 → 《アセスメント》〈口腔機能向上〉

①スクリーニング・アセスメント・モニタリング画面右上 [新規]をクリックして作成します。

The screenshot shows the top navigation bar with tabs for '科学的介護情報', '標準アセスメント', '興味関心チェック', '生活機能チェック', 'ADL維持', '栄養ケア', '口腔機能向上', and 'LIFE提出管理'. Below the navigation bar, there is a header area with user information: 'ヤマダ 知子' (Yamada Tomoko), '山田 太郎' (Yamada Taro), '要介護3' (Necessary Care Level 3), '男性 87歳' (Male, 87 years old), '認定有効期間: 平成26年12月02日~令和05年12月31日' (Certification Valid Period: Heisei 26 Dec 02 ~ Reiwa 05 Dec 31), and '申請区分: 認定済(継続) 担当: 管理者 一郎' (Application Category: Certified (Continued) Manager: Ichiro). A red box highlights the '新規' (New) button in the top right corner. Below the header, there are tabs for 'スクリーニング・アセスメント・モニタリング', '改善管理計画・実施記録', and '特記事項'. The main content area is titled '基本情報' (Basic Information) and includes fields for '利用者氏名' (User Name), '要介護度' (Necessary Care Level), and various checkboxes for dental and dietary status. A date field shows '令和 03年09月18日'.

②口腔機能向上サービス計画書の各項目を入力します。

※LIFE 連携項目上限文字数は項目によって異なります。別紙「口腔機能向上サービス計画書の入力文字数」をご参照ください。

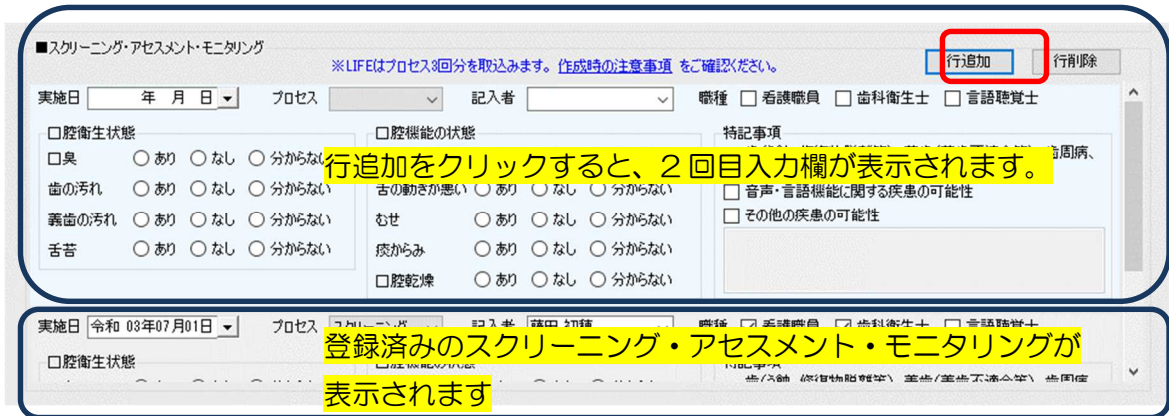
※帳票は、画面の表示枠にスクロールせずに見えている内容を印刷します。

スクリーニング・アセスメント・モニタリングはプロセスの選択肢でスクリーニング・アセスメント・モニタリングを選択します。

This screenshot shows the same interface as the first one, but with the 'スクリーニング・アセスメント・モニタリング' (Screening, Assessment, Monitoring) section expanded. A red box highlights the 'プロセス' (Process) dropdown menu, which is currently set to 'スクリーニング・アセスメント・モニタリング'. Below this, there is a table of checkboxes for various oral health conditions, such as '口臭' (Bad breath), '歯の汚れ' (Tooth discoloration), '舌苔' (Tongue coating), '舌の動きが悪い' (Poor tongue movement), 'むせ' (Gagging), '痰からみ' (Phlegm), and '口腔乾燥' (Oral dryness). A date field shows '令和 03年09月27日'. The '特記事項' (Remarks) section is also visible at the bottom right.

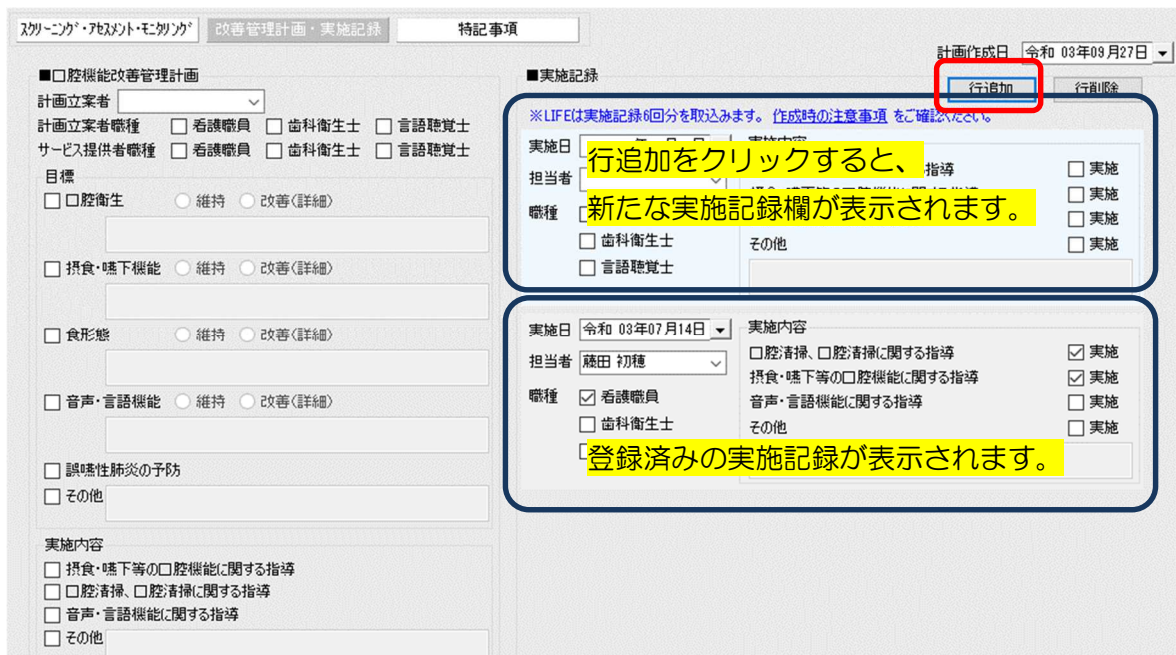
スクリーニング・アセスメント・モニタリングは計画書に対して複数作成できます。2回目以降は[行追加]をクリックして入力欄を追加します。LIFEには1回目から3回目を出力します。4回目以降は出力されないの、ご注意ください。

LIFEに4行目以降の内容を提出する場合は、画面右上の「新規」ボタンをクリックし、同じ計画作成日で作成してください。



実施記録も計画書に対して複数作成できます。2回目以降は[行追加]をクリックして入力欄を追加します。LIFEには1回目から6回目を出力します。7回目以降は出力されないの、ご注意ください。

LIFEに7行目以降の内容を提出する場合は、画面右上の「新規」ボタンをクリックし、同じ計画作成日で作成してください。



■関連情報

厚生労働省が公開している下記資料は LIFE および LIFE 連携について、具体的に説明されています。項目の詳細等はこちらをご確認ください。

①栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング、栄養ケア計画書各項目の評価方法は LIFE 画面[操作マニュアル等]に添付されている「LIFE 利活用の手引き」で説明されています。

<https://life.mhlw.go.jp/help>

②算定する加算等に関する基本的な考え方や算定要件は「介護保険最新情報 Vol.936 リハビリテーション・個別機能訓練、栄養管理及び口腔管理の実施に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」で説明されています。

<https://www.wam.go.jp/gyoseiShiryou->

[files/documents/2021/0317103852381/ksvol.936.pdf](https://www.wam.go.jp/gyoseiShiryou-files/documents/2021/0317103852381/ksvol.936.pdf)